## お知らせ

# 2019年全国家計構造調査に協力してください



MRKHON-ROOM-SORE

令和元年10月から11月までの2 カ月間にわたり、全国家計構造調 査を実施します。

この調査は、家計における消費、 所得、資産、負債の実態を総合的に 把握し、世帯の所得分布、消費の水 準、構造などを全国的、地域別に明 らかにすることを目的とし、統計法 という法律に基づいた基幹統計と して実施します。

調査員が調査対象世帯に調査票を配布します。調査票の提出は、インターネット回答、調査員に提出、郵送により提出(簡易調査の場合)を選択することができます。

調査員が皆さんの家に伺いましたら、協力をお願いします。

#### 間い合わせ先

政策協働課調査広報係

**雷**(48)1111(内1311)

## ◆ 生ごみ処理機・容器の 購入費の補助について

家庭の台所などから排出される 生ごみの自家処理を推進し、ごみ の減量化と有効利用を図るため、 町内在住の方を対象に生ごみ堆肥 化装置購入費の補助を行っていま す。

■補助対象 容器(容器・コンポスト容器)と生ごみ処理機が補助の対象です。一世帯につき容器は2基まで、処理機は1基まで。

過去に補助を受けた世帯も一 定の条件のもと再度補助を受け て買い換えすることができます。

- 補助金の額 容器・処理機とも 購入金額の2分の1。ただし、容 器は1基につき6,000円、処理機 は2万円を限度とします。
- ■申請・問い合わせ先

建設環境課窓口で申請してく

ださい。

建設環境課環境係

**(48) 1111 (内1211·1212)** 

## 

阿久比町情報公開条例と阿久比町個人情報保護条例に基づき、平成30年度の公文書公開の実施状況と個人情報開示の実施状況を公表します。

## 公文書公開

- **請求件数** 28件
- 公開、部分公開、非公開、却下の 件数
  - ▽ 公開 16件
  - ▽ 部分公開 8件
  - ▽ 非公開 1件
  - ▽ 却下 3件
- ■審査請求の件数 ○件

## 個人情報開示

- **請求件数** 9件
- 開示、訂正、利用停止などの件数▽ 開示 9件
- **是正の申し立ての件数** 0件
- ■審査請求の件数 ○件
- ■問い合わせ先

総務課庶務係

面(48)1111(内1309)

## 

- ■講座名 プログラムコードを書 かないIoT
- 内容 プログラム言語 (スクラッチ) のプログラミングとプラグラムに基づいたIoT機器の制御方法を習得します。
- ■日 時 9月28日(土)、29日 (日)の2日間

1日目:午前9時10分~午後4時 30分

2日目:午前9時10分~午後3時 40分

## 場所

県立岡崎高等技術専門校

#### 対 象

パソコン操作ができる方

- ■定 員 10人(定員を超えた場合は抽選)
- ■応募期間

8月5日(月)~9月5日(木)

- **受講料** 2,600円
- ■持参品 筆記用具、指定するテキスト(『親子でかんたんスクラッチプログラミング図鑑』 松下孝太郎、山本光 著 技術評論社2,786円)、弁当
- ■申し込み方法 往復はがきまたは電子メールで講座名、郵便番号、住所、氏名、生年月日、電話番号、職業を記入し、県立岡崎高等技術専門校まで。

### ■申し込み・問い合わせ先

県立岡崎高等技術専門校在職者 訓練担当

**T444-0802** 

岡崎市美合町平端24番地

**1**0564 (51) 0775

電子メール okazaki-senmon ko@pref.aichi.lg.jp

## 中小企業退職金共済制度のお知らせ

## 制度の仕組み

事業主が中退共本部と退職金 共済契約を結び、毎月の掛金を 事業主が指定した預金口座から 振り替えます。従業員が退職した ときは、その従業員の請求に基 づき、中退共本部から退職者へ 直接退職金が支払われます。

### 制度のメリット

- ▽ 掛金の一部を国が助成(一 部対象外あり)
- ▽ 掛金は全額非課税で、手数 料不要
- ▽ パートタイマーや家族従業 員も加入可能
- ▽ 外部積立で管理が簡単
- ▽ 従業員ごとの納付状況や退 職金試算額を通知
- ▽ ほかの退職金·企業年金制 度などとの資産移換も可能
- ※ 詳しくはホームページをご 覧ください。
- ■問い合わせ先 独立行政法人勤 労者退職金共済機構 中小企業 退職金共済事業本部
  - **a**03 (6907) 1234

ホームページ http://chutaik yo.taisyokukin.go.jp/